

検査性能の確認方法（案）について



非破壊試験技術者についての検討

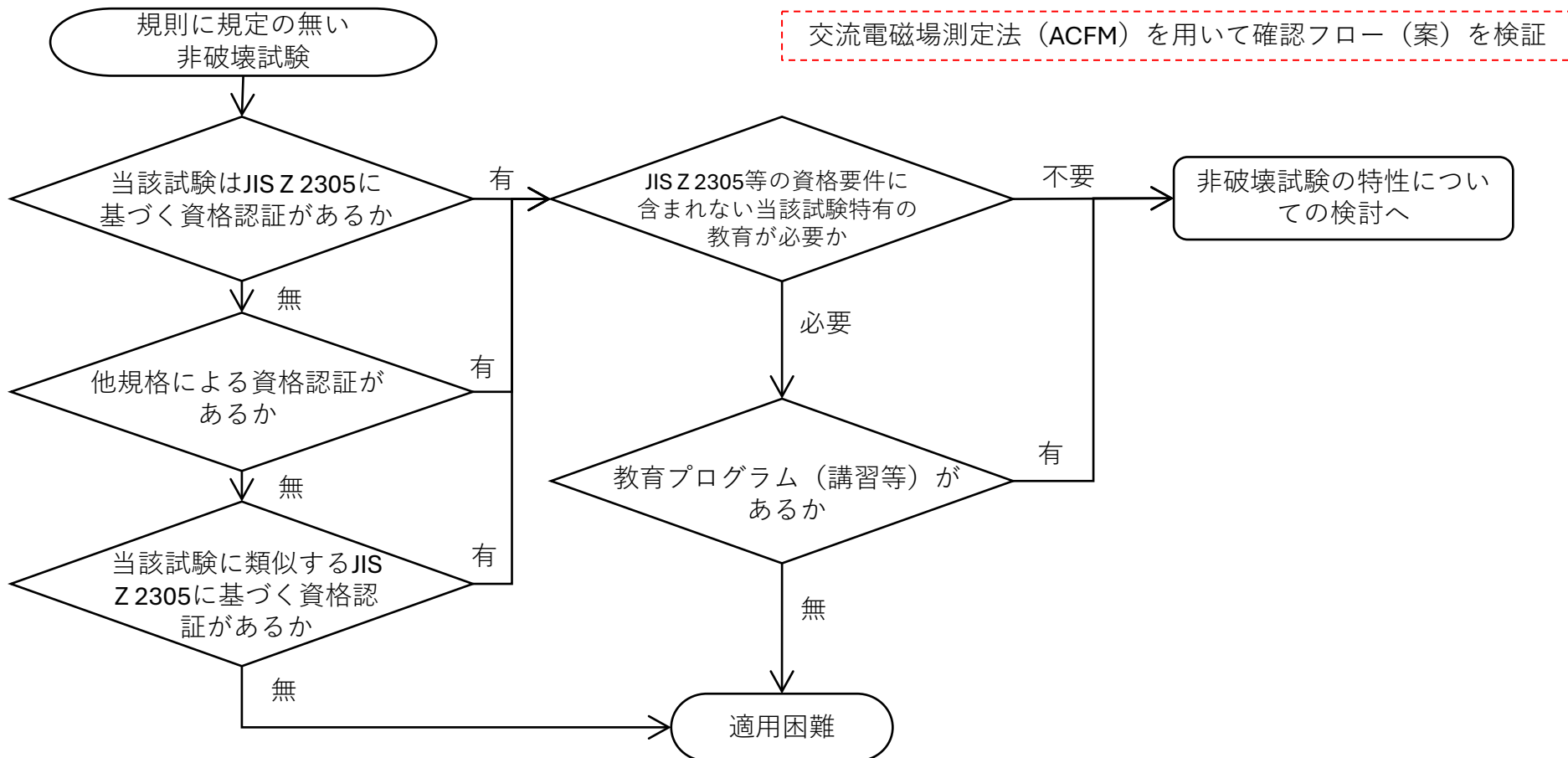
D-RT、ECTの整理

「JIS Z 2305 非破壊試験技術者の資格及び承認」に規定されていたため、JISに基づき検討

課題

JIS Z 2305に規定の無い場合の非破壊試験技術者についての対応

非破壊試験技術者に求められる資格等に関する確認フロー（案）





非破壊試験の特性についての検討

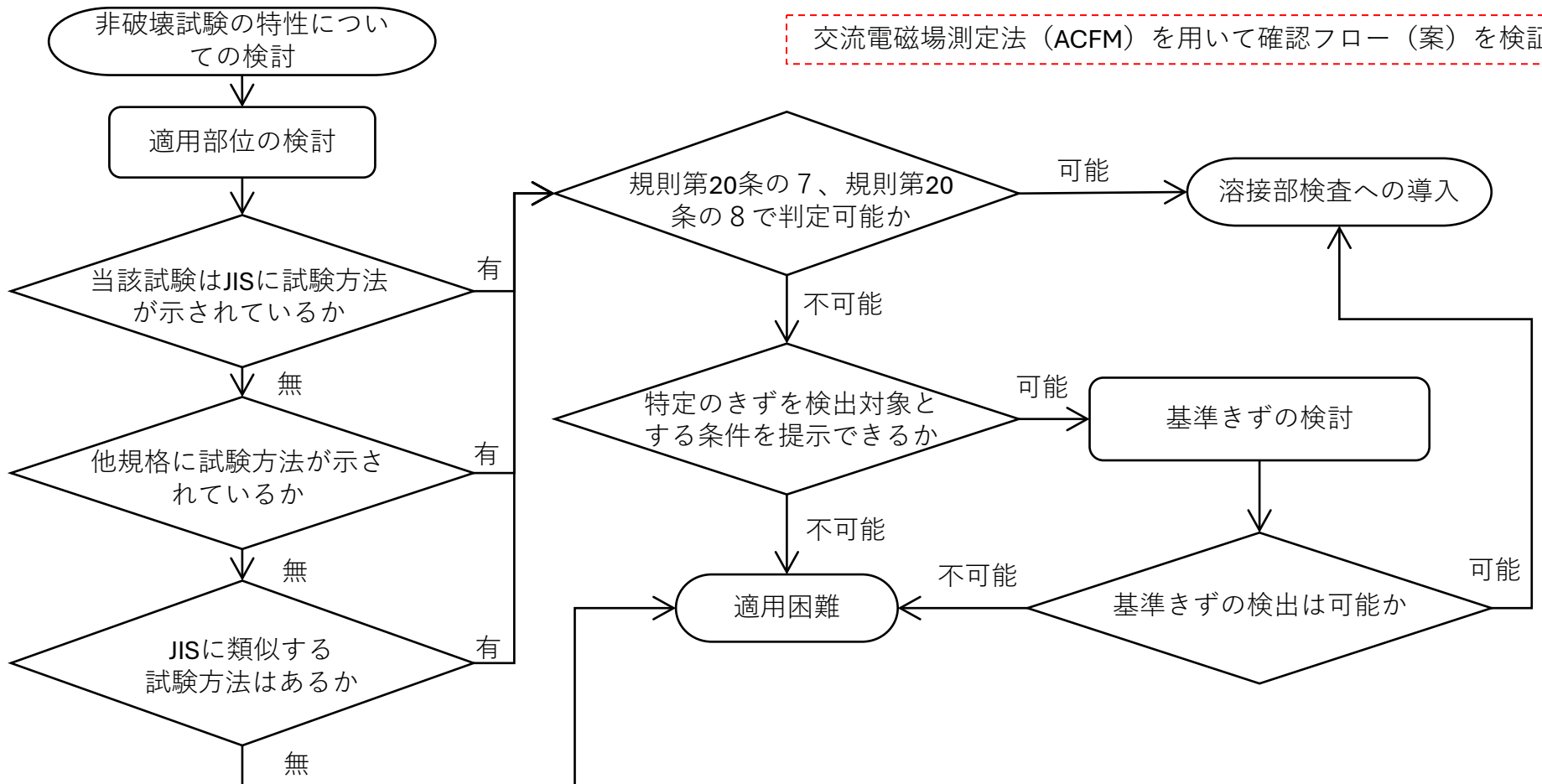
D-RT、ECTの整理

非破壊試験の特性ごとに、適用部位、試験条件、きず検出能を検討

課題

- ① JISに対応規定の無い場合の試験条件についての対応
- ② 規則第20条の7、第20条の8で判定できない場合のきず検出能についての対応

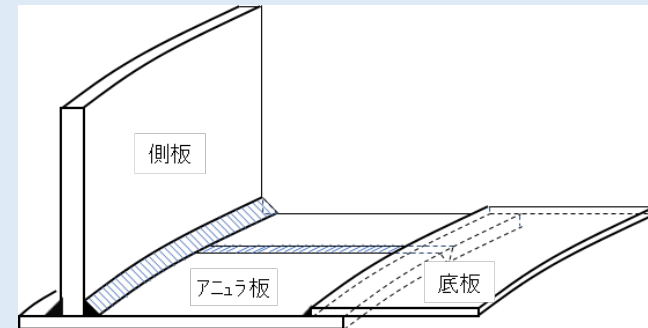
非破壊試験の特性に関する確認フロー（案）



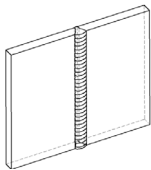
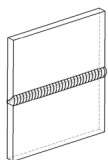
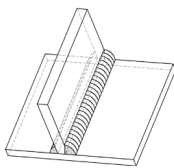
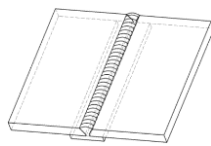
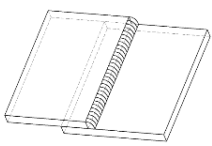
対象物：特定屋外貯蔵タンク

材質

- ・軟鋼、高張力鋼
- ・ステンレス鋼
- ・アルミ合金



溶接構造

	側板部		底部		
継手形状	縦継手 	水平継手 	T継手 	裏当金付突合せ継手 	重ね継手 
部位	・側板×側板 (完全溶け込み溶接)		・側板×アニュラ板 (部分溶け込み グループ溶接)	・アニュラ板相互 ・アニュラ板×底板 ・底板相互	・アニュラ板×底板 ・底板相互
板厚	4 mm～40mm程度		6 mm～40mm程度		
状況	溶接表面処理：溶接のままであることが多い 外面：コーティングをしていることが大多数 内面：コーティングをしていないことが多数		溶接表面処理：調整している場合もある 内面：多くのタンクでコーティング有		
温度等	外気温+直射日光 外部：直射日光 内部：暗所		外気温+直射日 暗所		



JISに規定されている非破壊試験の特性まとめ

JISに規定されている非破壊試験の特性まとめ

